

上部消化管X線検査実施の可否について

この度は済生会川口総合病院健診センターをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
当健診センターでは、医療事故防止の観点から、上部消化管X線検査実施の可否（実施を制限する状態）について以下のような基準を設けております。

下記に該当される方は上部消化管X線検査は実施できませんので、スタッフまでお知らせください。
お知らせいただかずに検査を実施し、万が一医療事故が発生しましても、当健診センターでは一切の責任は負いません。

また、下記の基準に該当しなくても、医師が受診者さんの当日の身体の状態から上部消化管X線検査の実施が難しいと判断した場合は、検査中止といたします。

このような情報は受診者皆様をお守りする事であり、医療事故防止の為重要なことと考えております。何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

以下のどれかに該当される方は上部消化管X線検査は実施いたしません。

- 1 当日の体調のすぐれない方
- 2 当日の健診センターで測定した血圧が、上 180mmHg 以上、又は下 110mmHg以上の方
- 3 バリウム・発泡剤・下剤等でアレルギー症状や体調不良をおこしたことがある方
- 4 胃・腸の病気（クローン病や潰瘍性大腸炎など）で治療中又は経過観察中の方、腹痛・下痢・血便などの症状がある方
- 5 重度の便秘症の方、受診当日まで3日間排便の無い方
- 6 骨粗しょう症で治療中の方、骨密度の低下を指摘されている方（骨折の危険があります）
- 7 人工透析を行なっている方、腎臓病や心臓病で水分制限を受けている方
- 8 過去1年以内に消化管（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸）、胸部、腹部、頭部、整形外科（脊椎など）、婦人科の手術をされた方
- 9 過去1年以内に脳血管疾患（脳梗塞、くも膜下出血、脳出血、脳動脈瘤など）、心筋梗塞、狭心症の病気・治療をされた方
- 10 脳室シャント手術をされた方
- 11 腸閉塞、腸ねん転、大腸憩室、憩室炎などの既往がある方
- 12 過去にバリウムの誤嚥（気管や肺にバリウムが入ってしまうこと）があった方、食事の際に誤嚥される方、嚥下障害がある方
- 13 在宅酸素療法中の方
- 14 自力で立っている事ができない方、体位変換ができない方、体重が130kg以上の方
- 15 全盲の方、難聴の方、日本語の理解ができない方
- 16 妊娠中や妊娠の可能性のある方
- 17 80歳以上の方

埼玉県済生会川口総合病院 健診センター